

快適で安心できる生活環境の

確保について

～ 対物保健WGとりまとめ～

快適で安心できる生活環境の確保について

～ 対物保健WGとりまとめ～

対物保健を巡る環境変化

【共通事項】

- 保健所の統合等による所管エリアの拡大
- 食品衛生監視員、環境衛生監視員ともに、専門職種確保困難、保健所職員の人員削減等により、専任者が徐々に減少 専門性の低下 など

【生活衛生分野】

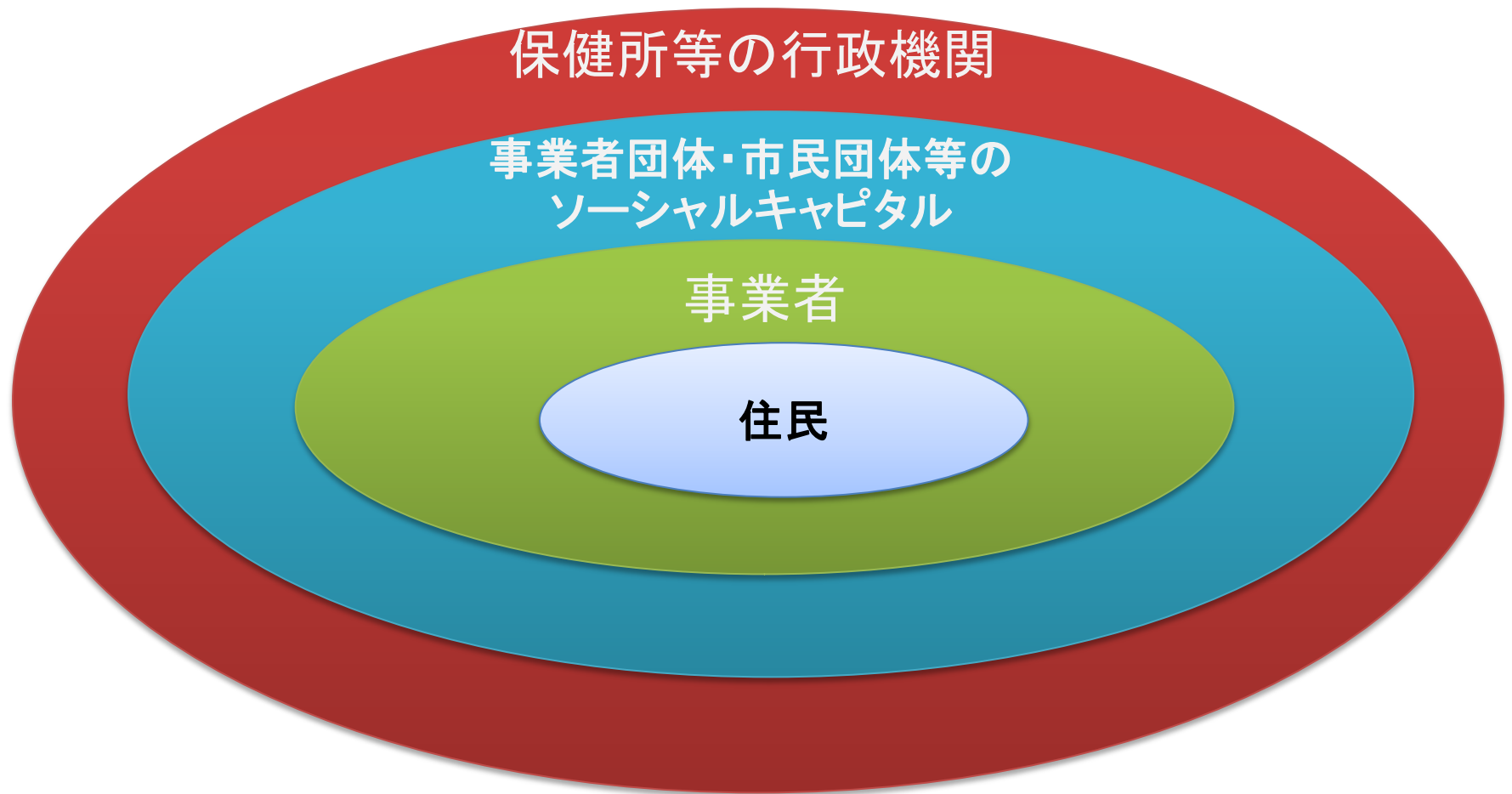
- 小規模零細業者が大多数
- 業態の多様化(チェーン店化、深夜営業の増加等)
- 事業者組合メリット・指導センター役割の希薄(非加盟事業者の増加等)
- 各監視業務における自治体間の取組の格差 など

【食品安全分野】

- 広域・大規模食中毒事例の発生
- 国民の食の安全への関心の増大 など

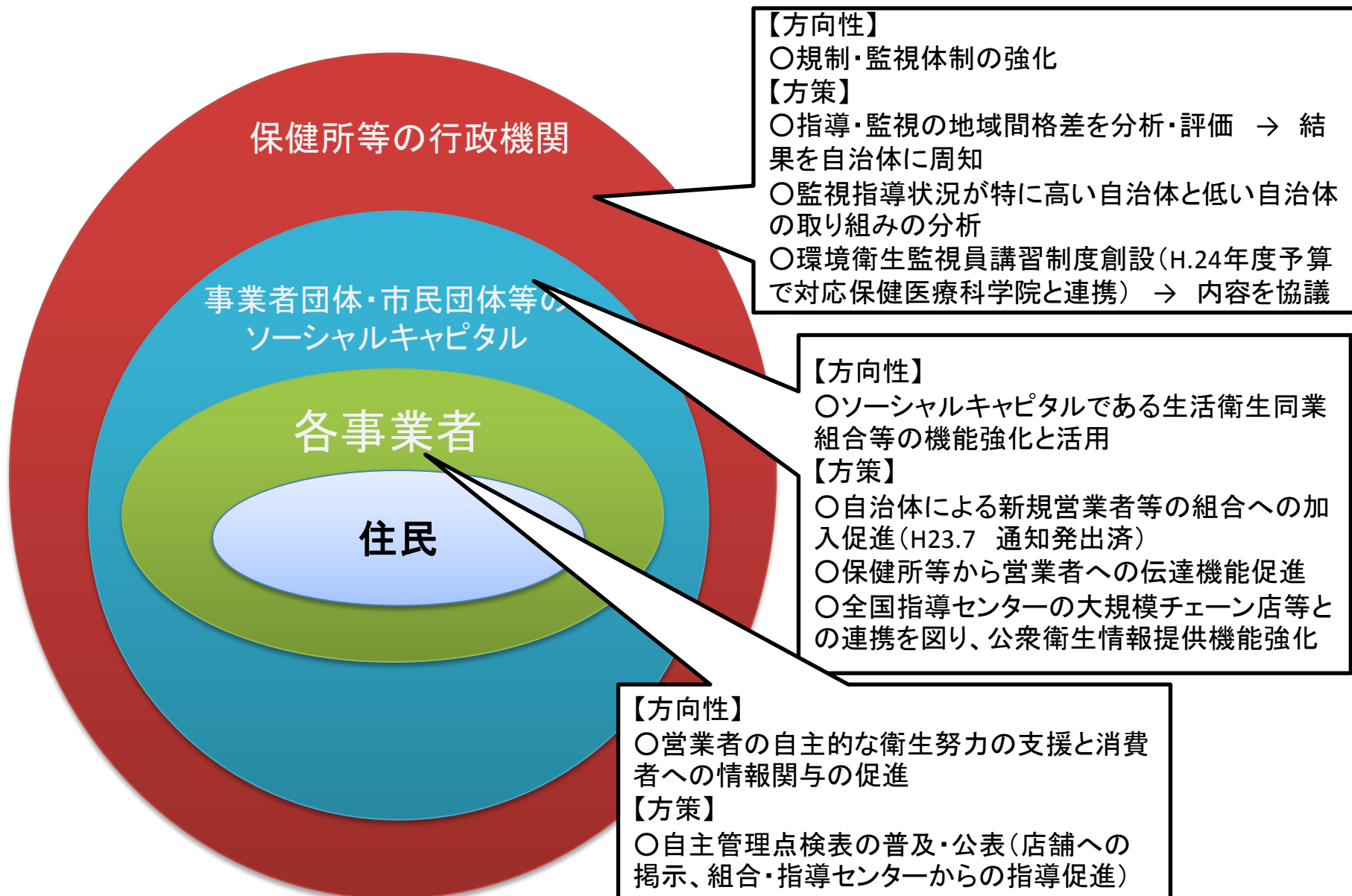
快適で安心できる生活環境の確保について ～ 対物保健WGとりまとめ～

快適で安心できる生活環境確保のための資源



生活衛生分野の取組の方向性と方策

～快適で安心できる生活環境の確保～



食品衛生分野の取組の方向性と方策

～快適で安心できる生活環境の確保～

